

越谷市住まい・まちづくり大学

住まい・まちづくりの担い手発掘・育成を目指す「越谷市住まい・まちづくり大学」は、2012年の開校以来5年間、毎年テーマを定め6～7回シリーズの連続講座で、後半ワークショップの研究成果を越谷市景観シンポジウムで発表してきました。受講者総数は延べ598人、修了証書授与者は51名になりました。

この実績と蓄積を活かし、今年度・第6期目からはオープンセミナー方式で開催します(3回予定)。興味のあるテーマを選び、その都度自由に参加いただけます。主に、過去当大学を受講された方を対象に、学んだことをさらに深く掘り下げ、それぞれが提言されたまちづくりを実現させるために役に立つ学際的なテーマを取り上げます。もちろん、住まい・まちづくりに興味あり、学びの意欲のある方ならどなたでも受講できます。



2017 Open Seminar Vol.1

テーマ: 既成市街地の空き家・空き地を活用した街づくり(仮)

駅前再開発が終了後の旧市街地再整備をどのように行うのか。住宅地と商業地の調和を目指し、空き家、空き地、空き店舗等を活用してまちのリノベーションをはかるためのヒントを学びます。

2017

7月8日 土

19:00~21:00 (18:40開場)



講師

株式会社アークブレイン
代表取締役

たむら まさくに

田村 誠邦氏

(一級建築士、不動産鑑定士)

会場 越谷市市民活動支援センター活動室
越谷市弥生町16番1号 越谷ツインシティBシティ5階

交通 東武スカイツリーライン 越谷駅東口から徒歩1分
http://koshigaya-activity-support.info/?page_id=16

参加費 無料

定員 先着30名

■主催: 越谷市住まい・まちづくり協議会
NPO法人越谷市住まい・まちづくりセンター

■後援: 越谷市

■協力: 日本大学大学院理工学研究科不動産科学専攻

【講師プロフィール】1977年東京大学工学部建築学科卒業。三井建設株式会社、シグマ開発計画研究所を経て、1997年4月、株式会社アークブレインを設立し、代表取締役就任、現在に至る。2010年4月に明治大学理工学部客員教授に就任し、2012年4月より同特任教授。博士(工学)、一級建築士、不動産鑑定士。マンション建替え・建築再生等、各種建築プロジェクトのコンサルティング、コーディネイトを専門とする。「求道会館・求道学舎の保存と再生事業」で2008年日本建築学会賞(業績)受賞。「ストック時代における居住者参加型集合住宅供給の実現プロセスに関する研究」で2010年日本建築学会賞(論文)受賞。著書に、「建築企画のフロンティア」(財)建設物価調査会、共著に、「マンション建替えの法と実務」有斐閣、「建築再生の進め方」市ヶ谷出版社、「世界で一番やさしい建築・不動産企画」エクスマレッジなど多数。

【お問合せ・申込先】 越谷市住まい・まちづくり協議会事務局 (〒343-0806 埼玉県越谷市宮本町2-185-12)

TEL.048-965-5358 メール: koshigaya.sumamachi@gmail.com

【応募方法】 席に余裕がない場合はお断りすることがありますので、必ずメールにて事前登録をお願いします。件名を「7月8日セミナー受講申込」とし、お名前、住所、電話、メールアドレスをお知らせください。なお、ホームページのお問い合わせフォームからもアクセスできます。

